

里親会にお申込みいただくにあたり、ご理解いただきたいこと

今回の里親会は、認定 NPO 法人 TSUBASA（以下、TSUBASA）のサポートのもと、あいちトリエンナーレ実行委員会事務局（以下、トリエンナーレ）が運営をしています。

TSUBASA のアドバイスのもと、TSUBASA の里親会のルールをベースに実施しますが、次のとおり相違点がありますので、ご承知ください。

～通常、TSUBASA が実施する里親会（埼玉 TSUBASA の保護施設内開催）～

- ・カゴ越しであっても人との距離が近い。人に対し、興味・関心がある。
- ・過去に1羽1羽が大切に家族として飼育されていた。（所有権放棄にて施設にいます）
- ・里親になることができる鳥は最低限の病気の検査を終えている。
（Pbfd・CHL・BFD・検便・触診）
- ・里親になる前に複数回の面会で、鳥に選んでもらい自分も希望の鳥について知る時間がある。

～今回、トリエンナーレが実施する里親会（豊橋市より埼玉に移動し開催）～

とり村内での開催ですが、主催はトリエンナーレのため以下のルールで開催します。

- ・広い空間を飛んでいたため、鳥同士での関係が人との関係より密な状況です。
- ・最低限の検査、治療を行っていますが、鳥たちの健康のため、約1か月の飼養試行期間（以下、トライアル期間）中に里親各自で再度、健康診断を行っていただきます。
- ・一度の面会で引き取る鳥を選択しなくてはなりません。
- ・費用は無料です。（ただし、トライアル期間中、自費で健康診断を受けていただきます。）

※締切期限までにヒアリングシートの提出がない方は里親会に参加できません。

※会場の都合上、里親会に参加される方はご家族に限り、3名以内としてください。

※里親会では、ご希望の鳥の選択とヒアリングシート（受付フォーム）に基づいた面接を行います。当日、鳥の引き渡しはいたしません。

※里親に決まった方については、12月21日（水）から12月25日（日）の間の都合の良い日にとり村内で鳥の受け取りをお願いします。

※お引き取りいただいた鳥については、トライアル期間終了時に飼養環境等に問題がない場合に、トリエンナーレから里親様に正式に譲渡させていただきます。

